

当院では、下記の臨床研究を実施しております。

本研究に関するご質問等がありましたら、下記当院の連絡先までお問い合わせください。

ご希望があれば、他の研究対象となる方の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ます。また、試料・情報が当該研究に用いられることについて、患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合にはご連絡いただければ研究対象としません。

## 記

研究機関名	地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター
整理番号	24-442
研究の名称	外傷性肋骨骨折に対する外科的固定術の際の胸腔鏡併用の有用性の検討
総研究期間	研究機関の長の許可日 ～ 2025年 03月 31日
試料・情報の利用を開始する予定日	2024年7月17日
研究の対象	当院で外傷性肋骨骨折に対して、手術治療を受けられた方
研究の目的	当院では外傷性肋骨骨折に対して手術治療を行う際、術前には指摘できていなかった損傷（肺損傷や横隔膜損傷など）を見つけるために、胸腔鏡を用いて胸腔内の観察を行い、上記損傷が見つければその都度、修復術を追加して行っております。ただ、この様に胸腔鏡を併用する方法は当院独自の工夫であり、一般的にどこでも行っているものではありません。そこで、この胸腔鏡を併用する方法が本当に有効であり、継続すべきかどうかを検討することを本研究の目的としております。
研究の方法	2017年1月から2024年3月までに当院で外傷性肋骨骨折に対して手術治療を受けた患者さんにおいて、電子カルテから年齢、性別や外傷の程度、部位、手術の際に胸腔鏡を併用したか、胸腔鏡を併用した患者さんにおいては術前指摘できていなかった損傷が指摘でき、それに対して追加での処置を行ったかどうか、さらには手術成績について詳細に調査を行います。
研究に用いる試料・情報の種類	情報：電子カルテに記載のある診療記録、検査・画像データ、病歴、治療歴、年齢、手術記録、など
個人情報の取扱い	患者さんを直接特定できる氏名や住所等の個人情報は、利用する情報から削除致します。また、研究成果は学会等で発表を予定していますが、その際も患者さんを特定できる個人情報は利用しません。

お問い合わせ先	<p>&lt;当院の連絡先&gt; 地方独立行政法人 堺市立病院機構 堺市立総合医療センター 所属：救命救急科 研究責任者：茅田 洋之 住所：大阪府堺市西区家原寺町1丁1番1号 TEL：072-272-1199(代表)</p>
---------	---

作成日：西暦 2024 年 06 月 13 日 (第 1 版)